

令和 6 年度光西福祉社会事業報告

1. 令和 6 年度を振り返って

(1) コロナ禍における状況

令和 6 年度は多様な感染症が広がり、こども園の欠席乳幼児が多々見られた。ただ、その影響で病後児保育は利用者が増えた。

理事会、評議員会、監事監査等の開催日は、前の理事会で予定日を検討し、本理事会開催日1か月前までにハガキにて日時については連絡通知した。資料は事前に持参配布し、参加をお願いした。欠席は1年間通して、第3回の理事会で理事1人、監事1人だった。

(2) 法人事業所内連携

各事業所間の連携については、各事業の代表者が月1回の企画会で事業の調整や相談苦情についての共通理解を語る。職員会議では企画会で話し合われたことをおろし、又、各事業でのブロック会議で審議した課題を出し合い、更なる共通理解を語るとともに、法人の組織強化を進めた。本年度は新しい取り組みで忘年会を法人全体で行ったが、欠席者が目立ち、課題が残った。

事務については、年度初めの2カ月間は、各事業の担当者が一同に会し、会計事務の協力作業をすることで連携を図ったが、その後、継続しなかった為、事務上のミスが目についた。

(3) 財政確保

当初、こども園が定員割れでのスタートで財源が危ぶまれたので、前期は修繕や物品購入を控え運営していたが、後期に入所児童が増え、最終的には定数を超え、建替えの為の積立もできた。また、人事勧告で約10%の財源を確保出来たので、全額全職員へ一時金として還元した。

放課後健全育成事業は、昨年度予定していたプレハブ設置をした為、マイナス決算となった。他、特性のある児童が増えたため、支援員を増やしたため人件費が90%を超えてしまった。ただ、プレハブ設置に関しては昨年度の資金を繰り越していたため丁度、調和のとれた決算となった。

子育て支援センターは収支に数万程度の差がみられただけだった。

2. 令和 6 年度実施事業

(1) 工事関係

- ・高山こども園…園舎塗装
- ・学童クラブ……プレハブ設置

(2) 地域関連機関との連携

- ①療育機関……通所幼児について療育機関との面談を定期的実施（3か所）
- ②小学校………幼保小中連絡会（施設長会2回、専門部会2回、学校見学1回）
- ③町行政………子ども子育て会議に園長と室長参加

町保健課・福祉課と子育て支援センターは定期的会議

(3) 自主事業

- ①地域とのふれあい事業（上の原振興会…種まき、町老人会、敬老の日お祝い）
- ②職場体験受け入れ事業（高山准看護学校、高山中学校、楠隼中、鹿屋女子校）
- ③保育養成校（短大等）実習生受け入れ…1名

- ④作業療法士介入保育（こども園…月1回、学童クラブ…月1回）
- ⑤英語体験（ALT月1回、リサさんと遊ぼう月1回）
- ⑥遊びミーティング（鹿屋体大：教授森司郎氏の指導の元「遊び」検証…月1回）

2. 監査実施内容

- (1) 内部経理監査……監査職員（主任保育士 若松優梨花）
 - ①実施期日 令和6年10月28日（月）10時～12時、13時～15時
- (2) 外部監査（3回）…監査員：公認会計士 小林千鶴
 - ①実施期日 令和6年5月20日（月）10時～12時
 - 令和6年10月21日（月）10時～13時
 - 令和7年3月24日（木）14時～16時
- (3) 監事監査……監事（長谷川勤、渡邊敏哉）
 - ①実施期日 令和6年5月23日（木）13時から18時（令和5年度分）
- (4) 県指導監査
 - ①実施期日 令和6年11月22日（木）9時30分～正午、13時～14時
 - ②監査方法 現地対面監査（対応：園長、事務主事、主任保育士）
 - ③監査職員 指導監査係担当職員2人

3. 理事会・評議員会等の実施

- (1) 理事会
 - ①第1回光西福社会理事会 令和6年5月26日（金）16時30分～18時
 - ②第2回光西福社会理事会 令和6年11月7日（木）16時30分～18時
 - ③第3回光西福社会理事会 令和7年3月26日（水）16時30分～18時
- (2) 令和6年度定時評議員会 令和5年6月14日（金）16時30分～17時30分
- (3) 令和6年度相談・苦情解決委員会 令和6年4月27日（土）16時30分～18時

4. 理事等出会研修

- (1) 社会福祉法人ブロック別監事等研修会……長谷川勤監事出会
 - ①日時 令和6年12月11日（水）13時30分から15時30分
 - ②場所 鹿屋市東地区学習センター
- (2) リスクマネジメント研修会
 - ①日時 令和5年8月2日（水）15時～17時……理事長参加
 - ②場所 鹿屋市さつき園

5. 職員の動静

- (1) こども園（令和6年4月1日～令和7年3月31日）
 - ・採用…正規調理員等1人（
 - ・復職…非常勤保育士1人
 - ・退職…正規調理員等1人➡常勤契約調理師1人
 - …常勤契約保育士1人
- (2) 学童クラブ（令和6年4月1日～令和7年3月31日）
 - ・採用…常勤学童支援員1人、非常勤学童支援員2人（6月、10月）
 - ・退職…常勤学童支援員1人、非常勤学童支援員1人（7月）
- (3) 子育て支援（令和6年4月1日～令和7年3月31日）
 - ・採用…子育て支援員1人（保育士）
 - ・退職…子育て支援員2人（7月、12月）

令和6年度 高山こども園事業実施報告

1. 保育について

「思いやりと意欲のある子どもを育てる」という保育目標のもと、職員が気づいたことを互いに伝え合い、自分自身の保育の視野を広げた結果、充実した保育活動が展開された。子どもの主体的な遊びを「学び」ととらえ、「環境」について職員で保育研究・研修をして、深めてきた。「環境」といっても、物的環境・人的環境など様々である。この時期の子ども達は、環境に働きかけ、遊びという形で、何度も同じ行為を繰り返すことによって、環境に合わせて、様々な能力を獲得することや、子どもがこれからの社会を生き抜く中で、失敗から立ち直るレジリエンス(跳ね返す力)を持つことが不可欠で、そのためにも主体的に動き、試行錯誤ができる環境が大切であることを学んだ。また子ども達は、多様性の中を生きていて、多様性のある人的環境も、また豊かな環境の一つであることを意識し、個を大切にしたい保育を展開することができた。より良い人的環境の共通点は、「子どもの力を信じて待つこと」であり、保育者は、個と集団のバランスを考えながら、子どもの力を信じ、子ども達が環境に働きかけて遊びを広げていくことを共に楽しめるようにしていきたい。

また、保護者支援においては、忙しい日常の中に、家族・子どもの育てにくさ、発達の悩み等を抱えたケースや、育児への不安感や負担感、孤立感を抱えるケースなど、面談をくり返し行ってきた。支援や行政と連携をとり、親子にとっての最善の利益となるように努めてきた。支援方法に悩むことはあるが、「何のため」と問うことで、保育と子育て支援の目的に立ち戻るようにしている。保育も、保護者支援も状況は違えど、今と未来の「幸福」という目的を目指し、専門職としての支援を行っていく。これから先も、職員間で声を出し合い、目の前にある困り感を、みんなで紐解いていくことや、みんなで声を出し合って育ち合い、保育を楽しむ姿勢を継続していきます。

キャリアアップ制度では、専門リーダーや分野別リーダーを配置し、年間計画を作成し具体的にどのようなことに取り組んでいくかを示してもらい、専門性の向上を図った。次年度も各リーダーが自分自身の力を伸ばしながら、他職員へアプローチをし、園全体の質の向上につなげていきたい。

2. 職員園内研修【研修内容】

月	研 修 内 容		担当
4 月	理論研修	子どもを変化させる魔法の言葉とは？～多様性もまた豊かさ～	若松
5 月	保育研究	子どもの遊びを引き出すコーナー保育 ～遊びを広げる・深める～part1	江之口・吉留
6 月	実践研修	子ども達のつぶやきから考える 自発的な活動を生み出す環境構成	原口・堂園・篠原
7 月	事例検討	リスクマネジメント ～生活の場で起こりうる事故やケガを想定して～	東・安達・有村
8 月	保育研究	ぱんだ組保育研究～各視点より学ぶ～	原口・若松
9 月	事例検討	保護者対応～「受容」と「自己決定の尊重」を大切に した子育て支援を目指す～	今原・磯俣
10 月	事例検討	食育～咀嚼から考える生きる力～安心安全に食事を楽しもう！	東・有村
11 月	保育研究	うさぎ組の保育研究～各視点より学ぶ～	磯俣・若松
12 月	実践研修	メンタルヘルスケア(自己コントロール) ～自身を理解し、強みをいかす～	今原・篠原
1 月	実践研修	未来のデザインを描こう ～子どものやりたいを実現するために～	吉留・堂園
2 月	事例検討	子ども達の遊びを引き出すコーナー保育～遊びを広げる・深める～part2	江之口・原口
3 月	反省及び来年度への課題		若松

3. 家庭との連携

日々、子ども達の送迎時に保育の様子を口頭で伝え連携を図っている。また、その都度、保護者からの相談もあり、面談へとつながったケースもいくつかあった。連絡帳へもほぼ毎日こども園での様子を伝えてきた。保護者からの返信もあり、密な連携になっていた。「クラス便り」は月2回、「園便り」を月1回、随時「安全・保健たより」を発行。コロナ禍より減少していたクラス会の実施だが、年長児は1月・3月に行うことが出来た。母親交流会も1月に行い、親睦を図った。保護者の役員会が年8回開催。行事は家庭との交流を図る最適の場であるので、内容を工夫して行う。保護者に対して保育の見える化を図るためにも、保育室に活動写真の掲載を行ったり、保育体験デーを実施し、子どもの姿や園生活への理解を深めている。また、コドモンアプリを取り入れたことによって、お知らせ配信をスムーズに行えるようになった。アプリの利便性も上手に使いながら、保護者支援に努めていきたい。

4. 行事について

・毎月1回は必ず実施される行事

交通安全指導、避難訓練、職員研修、職員会議(常勤・非常勤)、お寺の日、ブロック会議、安全点検、身体測定、企画会、ALT訪問、英語でリサさんと遊ぼう、遊びミーティング、作業療法士訪問

・体操集会 5、6月ほぼ毎日・お話集会 11月～3月間週1回

4月	入園式 探検の日 クラス会 親子遠足 相談苦情第三者委員への報告会	10月	運動会予行練習 運動会 職員健康診断 内部経理監査 総懇親会 楠隼中職場体験学習
5月	探検の日 役員会 高山准看実習受入れ	11月	秋の遠足 肝付町文化祭 役員会 護美の日 保育体験DAY 歓劇会 県の指導監査
6月	歯科検診 内科検診 総懇親会 護美の日 探検の日 高山准看実習受入れ	12月	もちつき大会 探検の日 お寺の日(クリスマス会) 内科検診
7月	プール開き 七夕会 夕涼み会 保育体験DAY 役員会	1月	探検の日(たこあげ) 母親交流会
8月	お盆保育	2月	節分会 こどもまつり
9月	役員会 探検の日 コスモスの種まき 国際大学生保育実習	3月	雛祭り会 春の遠足 役員会 新入園児面接 お別れ会 卒園式

令和 6 年度 病後児保育コアラ館 事業報告

1. 事業について

今年度で 6 年目となり、昨年度に引き続き、利用者は季節外れの感染性流行もあり 159 人・利用回数は 331 回の利用であった。しかし、新型コロナウイルス感染症利用児はまだ受け入れ態勢が整っていないのが現状である。

時期によって流行しやすい病気や、保育に関する学習・実践を用いた討議を職員研修の中で行い、また病状により部屋調整を行い安全で安心な保育看護の実施に努め、二次感染症を起こすことなく運営ができた。

2. 利用状況

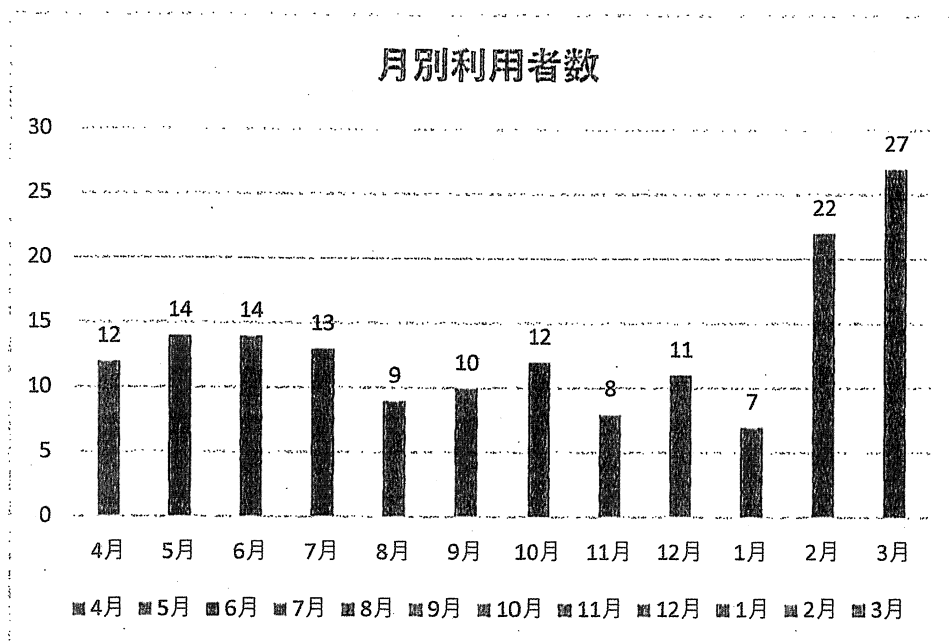
病名/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
急性気管支炎	2	4	10	4	5	0	6	2	2	2	5	12	54
急性上気道炎	3	7	3	0	1	2	2	0	6	1	9	8	42
細菌性肺炎	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	9
咽頭炎	0	7	6	1	0	3	5	2	3	0	0	2	29
喘息性気管支炎	3	2	0	0	0	0	0	0	5	4	0	0	14
ウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	4
RSウイルス	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	7
チャドクガ皮膚炎	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
足関節打撲	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
感冒	0	0	3	3	5	0	1	1	2	3	2	0	20
感染性胃腸炎	0	4	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	6
ヘルパンギーナ	0	0	0	5	5	5	0	0	0	0	0	0	15
急性胃腸炎	3	3	0	3	0	2	0	1	0	0	9	12	33
手足口病	0	0	3	0	0	2	8	4	5	0	0	0	22
嘔吐下痢症	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	3	6
伝染性膿痂疹	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	3	3	0	2	6	0	14
COVID-19の病後	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
細気管支炎	8	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	14
流行性角結膜炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
アデノウイルス	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	13	22
インフルエンザ	1	0	2	0	0	0	0	0	7	0	0	0	10
合 計	24	31	31	24	17	16	26	22	30	15	39	56	331

上記の表にて、急性気管支炎 が一番多い疾患であり、 3 月の利用者数が一番多かった。

病後児保育コアラボ館 令和6年4月～令和7年3月 利用者数報告

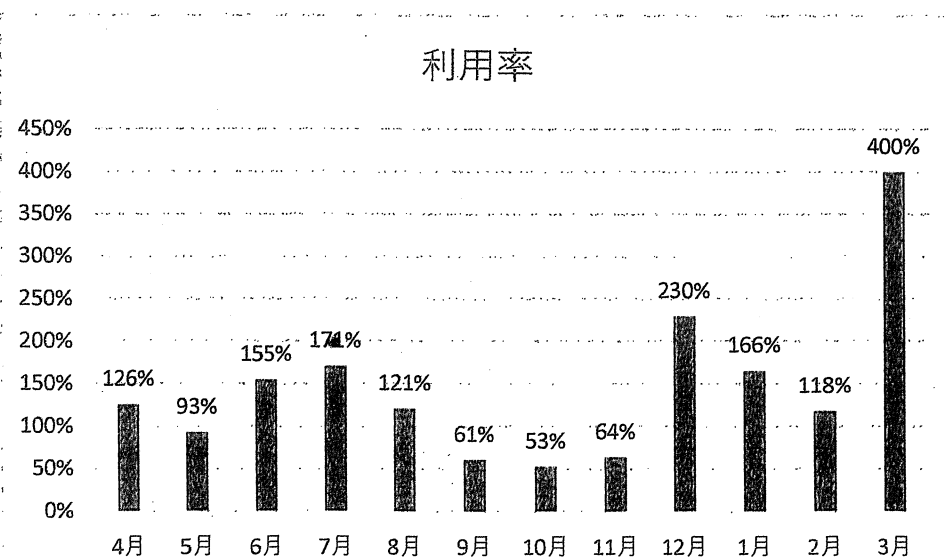
①月別利用者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	12	14	14	13	9	10	12	8	11	7	22	27	159



②月別利用率(前年比)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用率	126%	93%	155%	171%	121%	61%	53%	64%	230%	166%	118%	400%	119%



2024年度 高山学童クラブ事業実施報告

1. 状況報告

第Ⅰ高山学童クラブ(1・2年生対象, 以下「第Ⅰ」), 第Ⅱ高山学童クラブ(3～6年生対象, 以下「第Ⅱ」)の2支援体制で保育を行う。年間平均、第Ⅰは41名、第Ⅱは32名の登録があり、平日の利用者数は第Ⅰ・第Ⅱそれぞれ20名ほどであった。中には習い事等により決まった曜日のみ利用する児童や、学童館から習い事に行く児童も見られた。途中退所児童の退所理由は、習い事や自宅で過ごせるようになったためであった。

子ども達が主体的に活動できるよう、話し合いの機会を度々設ける。また、子どもが自分の考えや思いを表明できるような働きかけを心がける。自分達で話し合い、考えたということで、子ども達は試行錯誤しながら話を進める難しさや、話がまとまったときの達成感を体験できた。

日々の遊びや生活の中では、『三間(時間・空間・仲間の3つの間)』を保障することで、子ども自身がやりたいことを見つけ、遊びを発展していった。

発達や情緒の面では個人差が大きく、支援員として子ども一人ひとりの発達や状況等を理解し、接していくことの重要性を切に感じた。

2. 学童クラブにおける支援について

- イ. 学童クラブでの子どもの様子を常に観察し、子どもが抱えている思いを自分で表明できるような関わりを持つことを心がけた。子どもの話に耳を傾け、子ども達の思いに寄り添うことで、子どもとの信頼関係を築き、子ども一人ひとりが安心して過ごすことのできる場となるよう努めた。
- ロ. 活動計画の作成において子ども達の意見やアイデアを取り入れ、子ども達にとって魅力的な活動を提案するなど、子ども達の主体的な遊びや生活が可能となるような環境作りに努めた。
- ハ. 避難訓練時には、避難の仕方や注意点等についての話し合いを行い、子ども達自身も意見を出し合いながら大切なことを確認し合った。
- 二. 『三間』を保障することで、仲間意識や思いやり、集中力、社会性、調整力等を培えるような保育を行った。
- ホ. 健康や衛生に関することや日常生活に関することなどの基本的な生活習慣を身に付けられるよう、声かけや話し合いを随時行い、子ども達の意識を高められるよう心掛けた。

3. 職員間の連携

- イ. 職員間でのミーティングを行い、情報共有や情報交換、活動の流れの確認、気になる児童のこと等について話し合うことができた。また、ミーティング時以外でも、気になることや気付いたこと、確認事項等についてその都度話し合い、意見を出し合いながら職員間の連携を図ることができた。
- ロ. 自分の役割を各自意識し、協力し合いながら職務に当たることができた。

4. 小学校との連携

- イ. 学校行事への参加や小学校施設の利用はできなかった。
- ロ. 学校からの連絡メールに登録するなどして、学校の状況を知ることが出来た。

5. 家庭との連携

- イ. お迎え時に、学童クラブでの遊びや生活の様子等を口頭で伝え、保護者と情報を共有できるよう努めた。
- ロ. 保護者から相談があった時には、保護者の気持ちを受け止め、共感に基づいた言葉をかけることで、保護者の不安を解消することができるような対応を心掛けた。
- ハ. 学童クラブ通信を月に1回発行し、活動や子ども達の日常の様子等を伝えることができた。
- 二. 新年度の始まる前(3月下旬)に、新規入所児童の保護者を対象とした入所説明会にて、重要事項の説明と入所契約の締結を行った。継続児童保護者に対しては、お迎えの際に口頭でお伝えし、文書でも確認して頂いた上で、入所契約の締結を行った。

6. 地域との交流

- イ. 地域の方に学童に来てもらい、竹の水鉄砲作りを行った。
- ロ. 地域の祭りで開催される子ども漫才の指導に来てもらった。
- ハ. 消防署に依頼し、火災の避難訓練を行った。

7. 行事や諸活動について ※ (Ⅰ) … 第Ⅰ高山学童クラブ, (Ⅱ) … 第Ⅱ高山学童クラブ

月	行事	話し合い活動	グループ活動
4	・避難訓練(不審者) ・新入生歓迎会	・学童での過ごし方(Ⅰ) ・道具の片づけについて(Ⅰ,Ⅱ) ・学童での生活について(Ⅰ,Ⅱ)	・新年度オリエンテーション ・開所式
5	・夏野菜栽培 ・さつま芋の苗植え ・梅ジュース作り	・夏野菜栽培の話し合い(Ⅰ,Ⅱ) ・土曜日の活動について(Ⅰ,Ⅱ)	
6	・チャレラン大会 1 回目	・夏休みの話し合い(Ⅰ,Ⅱ)	
7	・避難訓練(風水害) ・緑陰読書会 ・竹の水鉄砲作り ・スイーツ Day ・シャボン玉遊び	・夏休みオリエンテーション(Ⅰ,Ⅱ) ・夏休みの過ごし方(Ⅰ,Ⅱ)	・プールの準備 ・基地作り、基地遊び
8	・スイーツ Day ・命を考える日(戦争映画の鑑賞) ・映写会 ・キーホルダー作り ・スライム作り ・スイカ割り ・夏まつり	・夏まつりの話し合い ・午前中の過ごし方について(Ⅰ,Ⅱ)	・素麺流しの準備 ・そうめん流し ・夏まつりの準備 ・大掃除(プールの片づけ)
9	・お月見、相撲大会 ・映写会	・冬野菜栽培の話し合い(Ⅰ,Ⅱ)	・月見団子作り
10	・冬野菜栽培	・秋まつりの話し合い(Ⅰ,Ⅱ)	・学童交流ドッジボール大会
11	・秋まつり ・チャレラン大会 2 回目 ・避難訓練(避難経路確認)		
12	・芋掘り ・避難訓練(火災) ・クリスマス会 ・焼き物パーティー	・クリスマス会の話し合い(Ⅰ,Ⅱ)	・クリスマス会の準備 ・大掃除
1	・初詣 ・正月遊び ・凧揚げ	・本日の活動について(Ⅰ,Ⅱ)	・凧作り
2	・節分 ・チャレラン大会 3 回目	・土曜日の活動について(Ⅰ,Ⅱ)	
3	・堤防で遊ぼう ・お別れ会	・新入生を迎える準備(Ⅰ,Ⅱ) ・土曜日の活動について(Ⅰ,Ⅱ)	・ピザ作り ・お別れ会準備

令和6年度 肝付町子育て支援事業実施報告書

高山子育て支援センター ちゃいるどほうす

1、利用・運営状況について

当センターでは、町の委託を受け次の4つの事業を融合的に取り組んでいる。

① 地域子育て支援拠点事業 ②一時預かり事業 ③乳児家庭全戸訪問事業 ④利用者支援事業(基本型)
福祉課と連携する養育支援訪問事業は、養育支援ママを養成し訪問の実施に備えた。実施は無かった。
講座等の託児ではボランティア保育ママを養成し必要に応じ協力依頼を実施した。

令和6年度利用状況は開館日数266日・年間利用者数4,335人(延)・1日当たり約16,3人であった。(資料③)

当センターの情報は、諸施設等での通信掲示・ホームページ・子育てネットコトコに加えインスタグラムも併用し案内した。妊娠期から子育て期対象者には郵送や電話案内も含め、顔の見える関係づくりとして乳幼児健診会場に足を運び母親の孤立予防に努めた。地域回覧板での周知も継続し取り組んだ。(資料①)

目まぐるしい社会変化と共に子育てをめぐる環境変化には様々な課題がある。子どもが1歳を迎えるころには就園就労を選択される母親が年々増加傾向にあり、支援センター利用者の多くは0歳児とその母親である。この時期は母子の愛着形成に重要な時期であることを意識し、子どもを知らないことから始まった育児生活の様々な問題や悩みについて子育ての中心的担い手となる母親の精神的・身体的負担の軽減や虐待予防につながる支援を模索してきた。関係機関と連携し、アウトリーチによるママ訪問や面談の機会にも取り組んだ。

子どもの年齢問わず総合的な相談では子への関わり方に関する悩みや疑問が多い中、家庭の問題・子どもの育てにくさと発達遅れの悩みなど途絶えることはなかった。(資料②・④)

どのように対応し支援していくのかは大変難しい。支援者の現場対応力・母子援助・乳幼児の発達等を学び合う内部研修(毎月1回)やリモート研修に取り組み、各スタッフの資質向上に努めた。

赤ちゃん訪問は53件(昨年度比7件減)であった。産後の体調回復と困りごとの有無などに丁寧に耳を傾けつつ、具体的助言と必要な情報提供に努めた。(資料⑥)

利用者対応は常時支援員2名以上の配置とした。個別対応では日常会話の中からニーズを把握し育児生活での困り事を一緒に考えていく姿勢に留意した。保健師・助産師と連携しケースに応じた社会資源活用の働きかけでは、特に一時預かり保育利用の提案などを行い育児負担の軽減と虐待予防に努めた。

一時預かり事業では²⁶⁶~~234~~名(延)の乳幼児を預かった。(利用時間帯:1日利用約6割・半日利用約4割)

保育は定員(未就園児3名)に限定するのではなく保護者のニーズや事情を考慮した受け入れに努め、乳幼児の月齢・年齢・人数に対し、安全な保育が見込めるよう保育士1~3名程度を配置し取り組んだ。(資料⑤)

全体において事故や怪我は無く、支援員の対応や一時預かり保育料についての相談・苦情等は無かった。

2、事業について

(1) 地域子育て支援拠点事業

イ、遊び場としての利用認知も拡がり気軽に来館頂くことで、親子の交流がきっかけとなり母親父親が様々な情報に触れ子育てについて考える機会になった。リピーターの方や育児サークル「ひよこっこ」会員においては、利用者同士の交流が深まることで育児不安などが軽減されていく姿が母親自身の表情や言動から窺えた。(資料①)

子育ての悩みを出し合える場として設定された育児講座(NP・BP1)では、母親自身が互いに悩みを共有・共感し合い学び合えたことで子育て生活への前向きな姿勢をもたらしたと考えられ、不安感の軽減効果は大きいものであったと考えられる。

ロ、 丁寧な相談対応に心掛けることや、状況やニーズに沿った育児講座等の案内と参加の呼びかけにも努めた。日常の育児に役立つ実践的活動（特に口の発達と食）にも個別に取り組むことで、発達に応じた具体的助言や母親の子ども理解とその関わり方に繋がったと考えられる。

当センターでの相談対応だけでは難しい場合には利用者支援担当者との共有・関係機関や専門職等との連携により、母子にとって最善の利益となるよう対応に努めた。

ハ、 地域住民のボランティア参加促進のひとつとして、当センターで養成・登録された「ボランティア保育ママ」の方々には必要に応じ協力を頂いた。

(2) 一時預かり事業

諸施設等における利用案内チラシの掲示やホームページ等での案内を継続的に取り組むことにより、随時、利用についてのお尋ねや新規登録があった。利用者数は延べ 206 名で、利用が多かった順は 0 歳児・1 歳児・2 歳児であった。利用理由では、私的理由と就労就活等によるものが同程度に多かった。利用時間は一日利用が多く、半日利用はその半分であった。(資料⑤)

「育児疲れ解消」の為の利用では、肯定的に利用される姿が見られた。母親自身の心身の健康の重要性を認識し、今後も安心して利用頂けるサポートに努めていきたい。

職員が直に子どもに触れる機会となることから、発育発達や関わり方の工夫などが具体的に捉えられる。その際、母親への子ども理解に繋ぐことや、利用されることにより母親自身の育児に対する不安や困り事などを相談いただく機会にもなった。

(3) 乳児家庭全戸訪問事業

対象件数 54 件、実施件数 53 件（転出 1 件、乳児数：55 名）で、訪問が難しい場合には乳児健診の際に別室で面談を実施した。(資料⑥)

里帰り出産後や退院後に自宅に戻ったものの、育児への不安や負担を抱えて生活されている母親は多かった。夫や家族にその理解と協力を得られる関係・環境があるかないかは重要で、母親の体調不良や気になる家庭状況にある場合、訪問（面談）に時間を要した。

母親・児・家族の問題等を抱えるケースについては、毎月の子育て支援定例会において必要な情報共有を図り、適切な対応の実施に努めた。育児の不安感・負担感や孤立感のある対象者はもとより可能な限りスタッフ 2 名で訪問し、産後の生活や不安なことについて丁寧な相談対応に努めた。

(4) 利用者支援事業（基本型）

利用者支援事業の周知活動として随時利用案内やリーフレットの郵送・配布・ホームページやインスタグラム掲載等に取り組んだ。各事業と情報共有し妊娠期から子育て期に亘る利用者への丁寧な相談対応や社会資源の円滑な利用に繋がるよう努めた。

夫や家族・子どもの育てにくさと発達の悩み等を抱えたケースでは、行政と連携しママ訪問や面談を実施した。親子の最善の利益となるようそのマネジメントに努め、受診・療育に繋がるケースも多かった。(資料④)

養育支援訪問実施に備えた「養育支援ママ（登録 4 名）」の養成と、支援活動における託児サポート等の協力を頂く「ボランティア保育ママ（登録 10 名）」の養成を実施し登録を頂いた。

いずれにおいても関係機関との情報共有と連携は欠かせないものであり、大変重要であった。

月	主な活動	育児講座・健診等	月	主な活動	育児講座・健診等
4	育児相談 交流活動 ・すくすくひろば…年齢別 ・遊ぼう会…親子遊び [散歩・春のわらべうたあそび] ・ちゃいるどはうすひろば ・つながるひろば…地域交流 やぶさめの里公園へ行ってみよう 相談・交流活動 ・ママDay 育児サークル支援育成 ・ひよっこグループ [モビール作り]	講座 ・体験コーナー「手づかみ食べ・コップ飲み」 子育てサロン ・はじめてサロン ・パパとママのマタニティサロン 健診(1歳半3歳児健診)4月25日	10	育児相談 交流活動 ・すくすくひろば…年齢別 ・遊ぼう会…親子遊び [しゃぼん玉・ミニミニ運動会・散歩] ・ちゃいるどはうすひろば ・つながるひろば…地域交流 秋の小さな音楽会 相談・交流活動 ・ママDay 育児サークル支援育成 ・ひよっこグループ [運動会ごっこ・広場あそび・ハロウィンごっこ]	講座 ・親子の絆づくりプログラム第37期 ・ノーバースディーズパーフェクトプログラム第21期 ・体験コーナー「手づかみ食べ・コップ飲み」 子育てサロン ・はじめてサロン ・パパとママのマタニティサロン 健診(5歳児健診)/10月23日 (1歳半3歳児健診)/10月24日 親子教室(3歳未満)/10月24日
5	育児相談 交流活動 ・すくすくひろば…年齢別 ・遊ぼう会…親子遊び [散歩・しゃぼん玉を楽しもう] ・つながるひろば…地域交流 富山集落センターであそぼう 相談・交流活動 ・ママDay ・パパDay 育児サークル支援育成 ・ひよっこグループ [散歩・手当て形べったん]	講座 ・体験コーナー「手づかみ食べ・コップ飲み」 ・親子の絆づくりプログラム第36期 子育てサロン ・はじめてサロン ・パパとママのマタニティサロン 健診(1歳半3歳児健診)/5月23日 親子教室(3歳未満)/5月21日	11	育児相談 交流活動 ・すくすくひろば…年齢別 ・遊ぼう会…親子遊び [散歩・秋のおはなし会] ・つながるひろば…地域交流 本城の大銀杏を見に行こう 相談・交流活動 ・ママDay 育児サークル支援育成 ・ひよっこグループ [ピクニック・絵本を楽しもう・野菜スタンプ]	講座 ・ノーバースディーズパーフェクトプログラム第21期 ・つまらない子つまらない子(歯科) ・体験コーナー「手づかみ食べ・コップ飲み」 子育てサロン ・はじめてサロン ・パパとママのマタニティサロン 健診(5歳児健診)/11月27日
6	育児相談 交流活動 ・すくすくひろば…年齢別 ・遊ぼう会…親子遊び [感触遊び 散歩 新聞紙遊び] ・つながるひろば…地域交流 おはなし会 相談・交流活動 ・ママDay ・パパDay 育児サークル支援育成 ・ひよっこグループ [プレゼント作り・ベビーマッサージ・玩具作り]	講座 ・親子の絆づくりプログラム第36期 ・つまらない子つまらない子(歯科) ・体験コーナー「手づかみ食べ・コップ飲み」 子育てサロン ・はじめてサロン ・パパとママのマタニティサロン 親子教室(3歳未満)/6月18日	12	育児相談 交流活動 ・すくすくひろば…年齢別 ・遊ぼう会…親子遊び [わらべうたあそび] ・ちゃいるどはうすひろば ・つながるひろば…地域交流 冬のミニミニ音楽会 相談・交流活動 ・ママDay 育児サークル支援育成 ・ひよっこグループ [クリスマス準備計画・クリスマス会]	講座 ・ノーバースディーズパーフェクトプログラム第21期 ・体験コーナー「手づかみ食べ・コップ飲み」 子育てサロン ・はじめてサロン ・パパとママのマタニティサロン 健診(1歳半3歳児健診)/12月5日 親子教室(3歳未満)/12月17日
7	育児相談 交流活動 ・すくすくひろば…年齢別 ・遊ぼう会…親子遊び [七夕会・水あそび] ・ちゃいるどはうすひろば ・つながるひろば…地域交流 町営プールであそぼう 相談・交流活動 ・ママDay 育児サークル支援育成 ・ひよっこグループ [寝相アート・水あそび]	講座 ・体験コーナー「手づかみ食べ・コップ飲み」 ・赤十字講習会「幼児安全法」 子育てサロン ・はじめてサロン ・パパとママのマタニティサロン 健診(1歳半3歳児健診)/7月25日 親子教室(3歳未満)/7月16日	1	育児相談 交流活動 ・すくすくひろば…年齢別 ・遊ぼう会…親子遊び [節分会] ・ちゃいるどはうすひろば ・つながるひろば…地域交流 富山集落センターであそぼう 相談・交流活動 ・ママDay 育児サークル支援育成 ・ひよっこグループ [正月あそび楽しもう]	講座 ・こどもの救急・アレルギー(小児科) ・親子の絆づくりプログラム第38期 ・体験コーナー「手づかみ食べ・コップ飲み」 子育てサロン ・はじめてサロン ・パパとママのマタニティサロン 健診(5歳児健診)/1月15日 (1歳半3歳児健診)/1月18日 親子教室(4～6歳児)/1月17日 (3歳未満)/1月23日
8	育児相談 交流活動 ・すくすくひろば…年齢別 ・遊ぼう会…親子遊び [ボールであそぼう・マットであそぼう] ・ちゃいるどはうすひろば ・つながるひろば…地域交流 肝付町の図書室へ行ってみよう 相談・交流活動 ・ママDay 育児サークル支援育成 ・ひよっこグループ [ふれあいあそび・3B体操]	講座 ・体験コーナー「手づかみ食べ・コップ飲み」 子育てサロン ・はじめてサロン ・パパとママのマタニティサロン 親子教室(3歳未満)/8月20日	2	育児相談 交流活動 ・すくすくひろば…年齢別 ・遊ぼう会…親子遊び [マットであそぼう] ・ちゃいるどはうすひろば ・つながるひろば…地域交流 教えて先輩ママ！就園・就学について 相談・交流活動 ・ママDay 育児サークル支援育成 ・ひよっこグループ [節分ごっこ・小麦粉粘土]	講座 ・親子の絆づくりプログラム第38期 ・体験コーナー「手づかみ食べ・コップ飲み」 ・赤十字講習会「幼児安全法」 子育てサロン ・はじめてサロン ・パパとママのマタニティサロン 親子教室(3歳未満)/2月18日 (4～6歳児)/2月21日
9	育児相談 交流活動 ・すくすくひろば…年齢別 ・遊ぼう会…親子遊び [手形足形・お月見会・マットであそぼう] ・ちゃいるどはうすひろば ・つながるひろば…地域交流 四十九所神社へ行ってみよう！ 相談・交流活動 ・ママDay 育児サークル支援育成 ・ひよっこグループ [プレゼント作り・いぬいぬいあひあひあそび]	講座 ・親子の絆づくりプログラム第37期 ・体験コーナー「手づかみ食べ・コップ飲み」 子育てサロン ・はじめてサロン ・パパとママのマタニティサロン 健診(1歳半3歳児健診)/9月12日 親子教室(3歳未満)/9月17日	3	育児相談 交流活動 ・すくすくひろば…年齢別 ・遊ぼう会…親子遊び [リサイクルを楽しもう] ・ちゃいるどはうすひろば ・つながるひろば…地域交流 富山公民館へ行ってみよう！ 相談・交流活動 ・ママDay 育児サークル支援育成 ・ひよっこグループ [スイートポテト作り・お楽しみ会計画準備・お楽しみ会]	講座 ・体験コーナー「手づかみ食べ・コップ飲み」 子育てサロン ・はじめてサロン ・パパとママのマタニティサロン 健診(1歳半3歳児健診)/3月6日 (5歳児健診)/3月26日 親子教室(4～6歳児)/3月14日 (3歳未満)/3月18日

令和 6年度

地域子育て支援拠点事業

相談内容集計表

資料②

内 容 / 月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
基本的 生活習慣	睡眠	1	2		1							1		5
	食 事	授乳		1	3	1		1	1(1)			1	1	9(1)
		離乳食			1	4	1	1	3	1		1	2	17
		食事					1		2	1			1	6
	排泄											1		1
離乳（断乳・卒乳）														0
発 育 ・ 発 達	寝返り・座位・ほふく・歩 行・箸使い(手指)				2		1						1	4
	身体の発育		2						1				2	5
	(言語・コミュニケーション)				1				1				1	3
	(社会性・他者への関心)													0
	(性格・特性)													0
	(くせ・こだわり)													0
	(心・衝動性・無気力)													0
医学的問題		3	1				1	2	1	1				9
環 境	家庭 〔 夫婦／一人親／家族 ／子ども／経済面 〕	1	1	1			2				1			6
	生活(近隣・地域) (遊び場／地域交流)													0
育 児 方 法	健康				1			1	1	1			1	5
	子どもとの関わり方	3	2	2	4	1	5	6	2		3	3	1	32
	しつけ													0
そ の 他	子育て情報 育児に関係あり (就園／就労／療育)	1				1		1	1					4
	育児に関係なし													0
面接相談		9	10	10	12	3	15	13	7	3	6	9	9	106
電話相談()		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
合 計		9	10	10	12	3	15	14	7	3	6	9	9	107

令和6年度

利用者支援 事業

相談内容集計表

資料④

相 談 内 容		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
基本的 生活習慣	睡眠				2									2
	食 事	授乳				1	2	3	2		4	1		13
		離乳食	2	3		4		3	2	3(1)	1	3		21(1)
		食事			1	1			2			3		7
	排泄							1						1
離乳（断乳・卒乳）							1				1			2
発 育 ・ 発 達	寝返り・座位・ほふく・歩行 箸使い(手指)					3	2	1		1	3	2	2	14
	身体の発育				1	1		1						3
	言語・コミュニケーション		1				1				1		1	4
	社会性・他者への関心				1			1						2
	力加減・不器用さ													
	くせ・こだわり							1			1			2
	心・衝動性・無気力					1				2	1		1	5
医学的問題			1	1(1)	1		2	1		1		1	2	10(1)
環 境	家 庭	夫婦			1	1				1				3
		ひとり親						1						1
		家族	1			4	2				1			8
	生活(近隣・地域)				1		1							2
育 児 方 法	子どもとの関わり方		2	1	1	7	3	2	3	1	1(1)		2	27
	しつけ			1				1				1		3
社 会 資 源	就園・就学			1		2	1	1(1)	2	1	2		1	12(1)
	療育													
	就労													
	その他の社会資源			1				2	1		1		1	6
そ の 他	育児に関係あり													
	育児に関係なし													
面接相談		6	8	6	23	14	17	17	6	12	13	15	11	148
電話相談()		0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	4
合 計		6	8	7	23	14	18	17	6	14	13	15	11	152

21

一時預かり事業 令和6年度 利用人数集計表

資料⑤

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
0歳	半日	3	4	3	3	0	2	1	3	4	0	3	5	31
	一日	0	4	7	8	7	12	12	4	0	0	1	0	55
1歳	半日	0	2	1	3	0	3	0	0	1	5	1	10	26
	一日	0	0	0	0	1	0	0	1	6	8	9	8	33
2歳	半日	2	0	0	1	1	1	2	1	2	4	2	1	17
	一日	12	6	5	8	0	0	0	1	0	0	0	0	32
3歳	半日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
	一日	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	9
4歳	半日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	一日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	(半日)	5	6	4	8	1	6	3	4	7	11	6	16	77
	(一日)	12	10	12	16	17	12	12	6	6	8	10	8	129
		17	16	16	24	18	18	15	10	13	19	16	24	206

利用区分別集計表

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	区分合計
緊急	0歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
	1歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2歳	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	
	3歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
就労就学理由	0歳	0	2	4	6	3	8	4	0	0	0	4	5	36	94
	1歳	0	0	0	0	0	0	0	1	5	10	10	6	32	
	2歳	0	6	4	9	0	0	0	0	0	0	0	0	19	
	3歳	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	8	
	4歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
私的理由	0歳	3	6	6	5	4	6	9	6	6	0	0	0	51	100
	1歳	0	2	1	3	1	3	0	1	0	4	0	12	27	
	2歳	2	0	1	0	1	1	2	2	2	3	2	1	17	
	3歳	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	3	
	4歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
合 計	0歳	3	8	10	11	7	14	13	6	6	0	4	5	87	206
	1歳	0	2	1	3	1	3	0	2	5	14	10	18	59	
	2歳	14	6	5	9	1	1	2	2	2	3	2	1	48	
	3歳	0	0	0	0	9	0	0	0	0	2	0	0	11	
	4歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
備 考	介護 リハビリ リフレッシュ	就労 リフレッシュ 病院	就労 兄弟の用事	就労 兄弟の用事	就労 病院	就労 病院 兄弟療育	就労 病院 兄弟療育	就労 病院 兄弟療育	就労 病院 兄弟療育	就労 兄弟療育	就労 兄弟療育	就労 兄弟療育	就労 兄弟の用事		

乳児家庭全戸訪問事業

令和6年度実施報告書

資料⑥

月	訪問件数	2ヶ月 (乳児数)	3ヶ月	4ヶ月	多胎児件数 (乳児数)	センター来館	備考
4	5	*4		1			*1カ月目で訪問 1件
5	5	3	2				
6	4	3	1				
7	5	5					
8	5	*1(2)	4		1(2)		*双子 1件(2か月)
9	3	1	1	1			
10	2	1		1			
11	5	*3	2			1	*センター来館・保健師 同伴
12	7	*2	4	1			*1カ月目で訪問・保健師同 伴 1件
1	2	1		1			
2	6	*4(5)	1	*1	1(2)		*双子 1件(2か月) *5ヶ月健診時に対応
3	4	2	1	1			
合計	53	30(32)	16	7	2(4)	1	

<訪問件数 53件 ・ 乳児数 55名>

*未訪問乳児:1件		
A	令和 6年 8月19日生	里帰り中に転出

*上記については福祉課・保健師との情報交換・連携済み

令和6年度 子育て支援 月別利用者集計表

資料③

月合計 / 開館日数	利 用 者 数															
	大人		子 供		0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		合 計	
	内	外	内	外	内	外	内	外	内	外	内	外	内	外	内	外
4月 / 23日	82	81	75	85	65	45	4	27	1	13	0	0	2	0	154	166
5月 / 22日	87	79	81	76	67	47	12	23	2	6	0	0	0	0	168	155
6月 / 22日	81	121	75	118	70	84	1	27	4	6	0	0	0	1	156	239
7月 / 24日	95	97	93	97	71	46	11	30	2	15	2	6	7	0	188	194
8月 / 20日	56	65	51	67	43	45	7	15	0	6	0	1	1	0	107	132
9月 / 22日	81	112	77	113	59	66	15	36	3	10	0	1	0	0	158	225
10月 / 23日	137	131	120	136	91	81	23	29	1	19	0	7	5	0	257	267
11月 / 22日	112	113	87	115	68	66	18	31	0	11	0	7	1	0	199	228
12月 / 22日	76	76	66	77	38	38	25	25	2	12	0	2	1	0	142	153
1月 / 22日	87	80	79	77	37	38	40	24	0	8	2	7	0	0	166	157
2月 / 21日	103	101	98	96	39	55	59	33	0	3	0	5	0	0	201	197
3月 / 23日	84	81	79	82	22	35	55	41	0	4	0	2	2	0	163	163
総合計 / 266日	1,081	1,137	981	1,139	670	646	270	341	15	113	4	38	19	1	2,059	2,276
															4,335	

※ 開館日数 266日 ・ 1日あたり 16.30 人